

乗務員への指導・監督の記録

実施月日	令和 4 年 6 月 23 日
時 間	9 時 20 分 ~ 12 時 00 分
場 所	北上本店営業所

非公開

営業所名 北上本店営業所 北上

非公開

【一般的な指導事項】

- ① 事業用自動車を運転する心構え
- ② 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③ 事業用自動車の構造上の特性
- ④ 乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ⑤ 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ⑥ 主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦ 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧ 運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨ 交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩ 健康管理の重要性
- ⑪ 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ ヒヤリハット体験の報告やや運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬ ⑫のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する
- ⑭ 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

指導・教育の内容	※ 事業用自動車（バス）の構造上の特性
	自ら運転する事業用自動車の車高、視野、死角、内輪差（右左折する場合又はカーブを通行する場合に後輪が前輪より内側を通ることをいう）制動距離等を確認し、これらが車両により異なるなることを理解するとともに、これらを把握していなかったことに起因する交通事故の事例を説明すること等により、事業用自動車の構造上の特性を把握することの必要性を理解する。
	1 車高（運転席の高さからくる前方視界、重心が高く不安定、看板などへ接触）
	2 車長（内輪差が大きい、オーバーハングに注意）
	3 死角（左側方の死角、前方の死角、後方の死角）
	4 スピード（制動距離が長くなる、横転の危険が高まる、衝撃力が大きくなる）
	※ 車両火災の予防運動
	※ 事業用自動車による交通事故の統計を活用した安全指導
	※ 6月の重点管理
	・ 梅雨期の運転管理に取り組もう・熱中症予防対策の指導 ・ 異常気象時の対応について

氏 名 転 記 氏 名 転 記 備 考

非公開

